

# 令和4年度 第1回 高知県歯と口の健康づくり推進協議会

## 次 第

### 1 開会

### 2 議事

(1) 第3期高知県歯と口の健康づくり基本計画について——基本計画概要版

(2) 令和3年度の実績及び令和4年度の実績について——資料1

(3) その他

(参考資料) 歯と口の健康づくりに関する現状

### 3 閉会

令和4年7月25日(月) 19時00分～  
高知市総合あんしんセンター2階 高知県歯科医師会会議室

# 高知県歯と口の健康づくり推進協議会 委員名簿

任期：令和3年7月1日～令和5年6月30日

区分	所属等	役職等	氏名	備考
市町村	高知県市長会	事務局長	吉野 晴喜	
	高知県町村会	事務局長	笹岡 貴文	
保健医療関係者	高知県医師会	常任理事	伊与木 増喜	
	高知大学医学部	教授	山本 哲也	
	高知県歯科医師会	会長	野村 和男	
	高知市歯科医師会	会長	宮川 慎太郎	
	高知県歯科衛生士会	会長	片岡 千香	新
	高知市保健所	管理主幹 健康推進担当 係長事務取扱	上田 佳奈	
	高知県保健所長会	会長	福永 一郎	
教育関係者	高知県小中学校長会	副会長	來 節子	新
	高知県保育士会	副会長	宮 恭子	
福祉関係者	高知県介護支援専門員連絡協議会	副会長	山下 等生	欠席
	高知県身体障害者連合会	副会長	今井 義則	欠席
事業者	高知県商工会連合会	専務理事	中川 雅人	欠席
	高知県商工会議所連合会	専務理事	谷脇 明	新 欠席
保険者	高知県国民健康保険団体連合会	総務課長	芝 郁	欠席
	全国健康保険協会高知支部	企画総務 グループ長	青野 哲也	
県民	高知県保幼小中高PTA連合体連絡協議会	監事	齊藤 雄也	
	高知県健康づくり婦人会連合会	会長	熊田 敬子	

(敬称略、順不同)

## 事務局職員名簿

健康政策部	部長	家保 英隆
保健政策課	課長	濱田 仁
	保健推進監	酒井 美枝
	チーフ	大川 純子
	主幹 (中央西福祉保健所兼務)	尾上 真奈美
	技師	安岡 里緒
在宅療養推進課	主幹	中平 直樹
障害福祉課	チーフ	村山 真一
安芸福祉保健所健康障害課	技師	橋村 汐音
中央東福祉保健所健康障害課	チーフ	前田 由香
須崎福祉保健所健康障害課	主幹	柳本 祥子
幡多福祉保健所健康障害課	技師	福田 愛

高知県歯と口の健康づくり推進協議会の組織及び運営に関する規則

平成23年4月1日規則第29号

改正

令和4年4月1日規則第 号

高知県歯と口の健康づくり推進協議会の組織及び運営に関する規則をここに公布する。

高知県歯と口の健康づくり推進協議会の組織及び運営に関する規則

(趣旨)

**第1条** この規則は、高知県歯と口の健康づくり条例（平成22年高知県条例第35号）第13条第1項の規定により置かれる高知県歯と口の健康づくり推進協議会（以下「協議会」という。）の組織及び運営に関し必要な事項を定めるものとする。

(組織)

**第2条** 協議会は、委員20人以内で組織する。

(委員)

**第3条** 委員は、学識経験を有する者のうちから、知事が委嘱する。

(任期等)

**第4条** 委員の任期は、2年とする。ただし、委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員は、再任されることができる。

(会長及び副会長)

**第5条** 協議会に会長及び副会長を置き、委員の互選によって定める。

2 会長は、会務を総理し、協議会を代表する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

**第6条** 協議会の会議（以下「会議」という。）は、会長が招集する。

2 会議の議長は、会長が当たる。

3 会議は、委員の過半数が出席しなければ、議事を開き、及び議決をすることができない。

4 会議の議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(庶務)

**第7条** 協議会の庶務は、高知県健康政策部保健政策課において処理する。

(雑則)

**第8条** この規則に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、会長が協議会に諮って定める。

**附 則**

(施行期日)

1 この規則は、公布の日から施行する。

(経過措置)

2 第6条第1項の規定にかかわらず、この規則の施行の日以後最初に開かれる会議は、知事が招集する。

3 この規則は、公布の日から施行する。

附 則（令和4年4月1日規則第 号）

この規則は、令和4年4月1日から施行する。

(2) 令和 3 年度の取組実績  
及び令和 4 年度の取組予定

# (1) 子どもの歯と口の発達

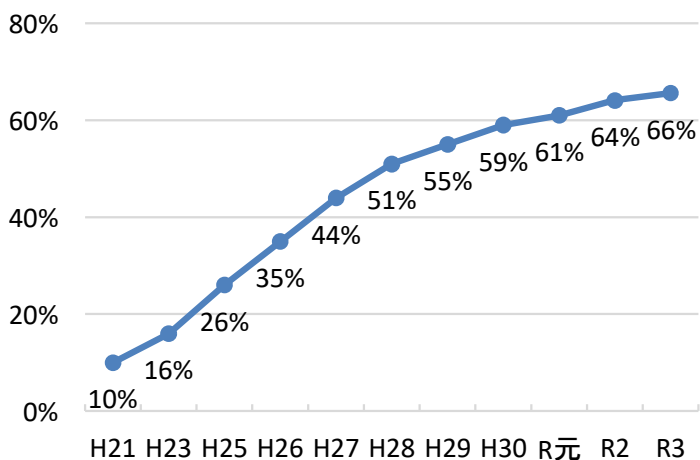
## 1) フッ化物洗口事業

### ① 令和3年度実績

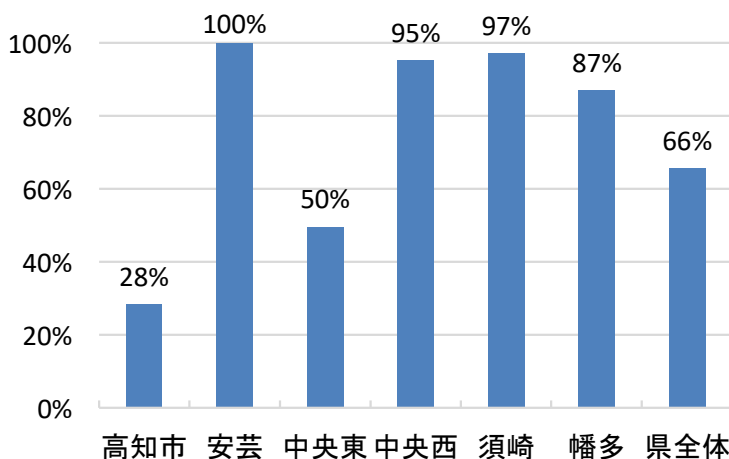
■ 令和3年度に子どもの健口応援推進事業を活用して新規に導入した施設は、4施設（小学校：2、中学校：2）で実施率65.6%※（R2：64.1%）となった。

※新型コロナウイルス感染症の影響で一時的にフッ化物洗口を休止している施設を含む。

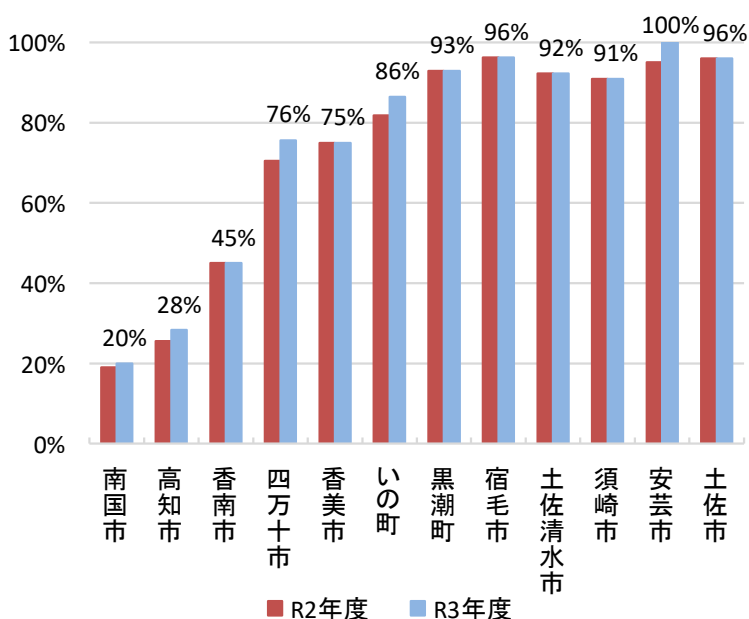
【フッ化物洗口施設実施率※年度推移】  
（H21年度～R3年度）



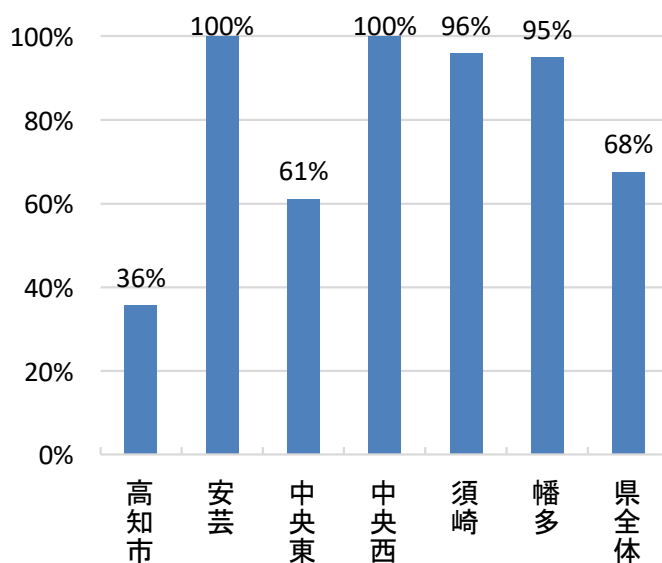
【圏域別フッ化物洗口施設実施率※】  
（R4.3月時点）



【市町村別フッ化物洗口施設実施率※】  
（R4.3月末時点）



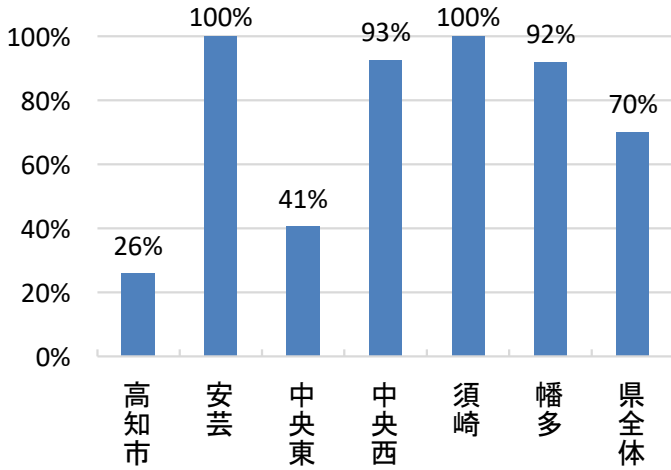
【圏域別フッ化物洗口実施率】  
（保育園・幼稚園・認定こども園施設割合）



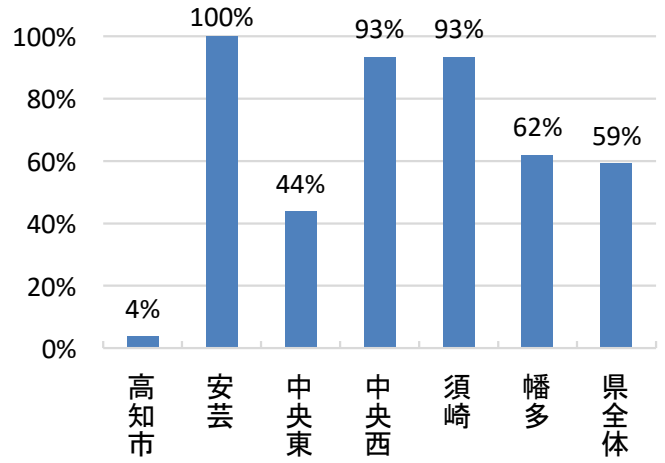
※フッ化物洗口実施率：保育所、幼稚園、小学校、中学校、特別支援学校までの施設における「フッ化物洗口実施施設／総施設」

（出典）H21年度～R3年度フッ化物洗口実施状況調査（健康長寿政策課）

【圏域別フッ化物洗口実施率】  
（小学校施設割合）

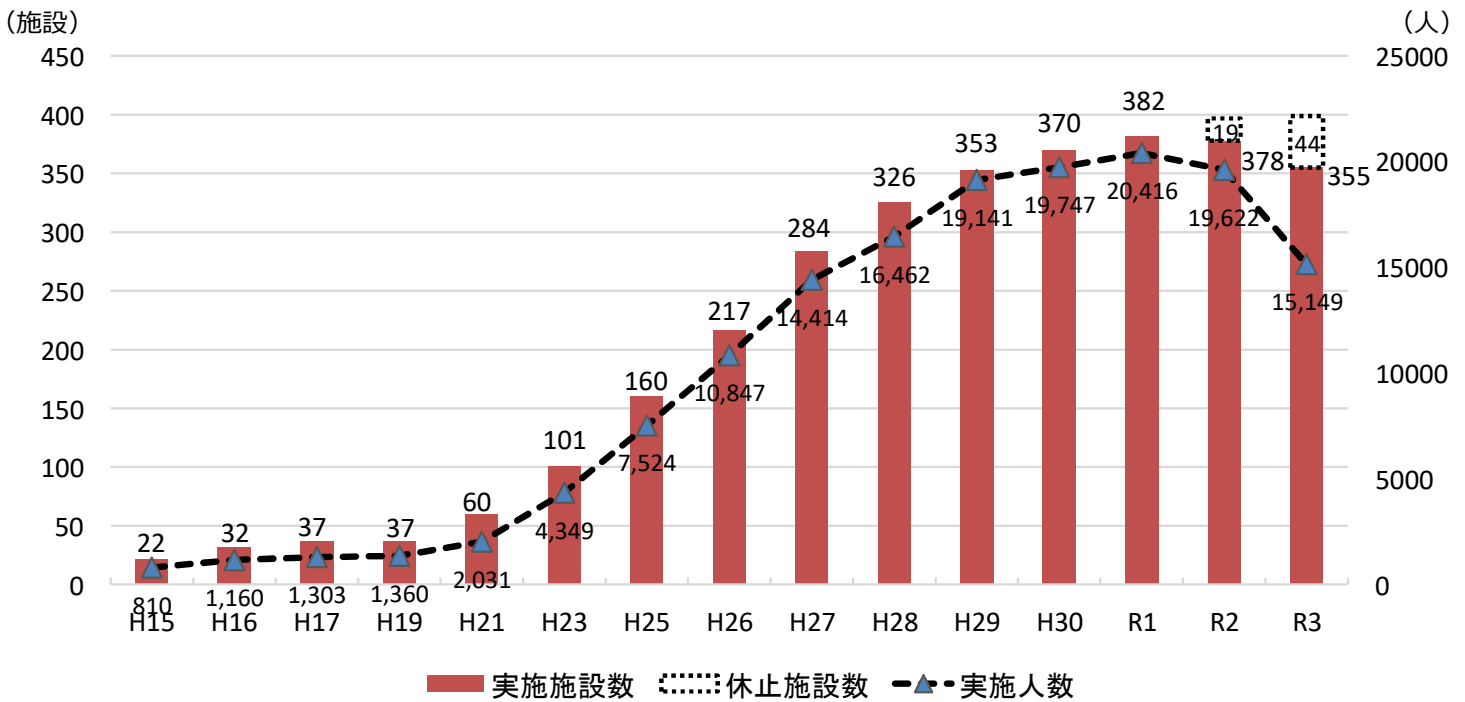


【圏域別フッ化物洗口実施率】  
（中学校施設割合）



（出典）R3年度フッ化物洗口実施状況調査（健康長寿政策課）

【フッ化物洗口実施施設及び実施人数の推移（保・幼、小、中等）】



（出典）H15年度～R3年度フッ化物洗口実施状況調査（健康長寿政策課）

## ② 評価・課題

- 新型コロナウイルス感染症の影響で洗口を休止している施設への再開支援が必要
- 実施率が低い市町村に対し、フッ化物洗口を開始するための支援が必要
- 新規導入支援のみならず、既の実施している施設へ手順等のフォローアップが必要

### ③ 令和4年度の取組予定

#### ■ 子どもの健口応援推進事業

- ・新型コロナウイルス感染症の影響で洗口を休止している施設への再開支援
- ・フッ化物洗口実施率が100%未満の市町村への支援
- ・フッ化物洗口実施現場の確認や、実施にあたっての技術的支援などのフォローアップ

市町村	R4新規 実施予定	R4年度の取り組み
南国市	—	・市歯科衛生士と連携し、洗口休止校へ再開の声かけ ・R元年度に実施を希望していたがコロナの影響で実施に至らなかった小学校（1校）について、実施に向けた取組支援 ・未実施校・園等（19校・13園）への対応について、市教委等と協議
香南市	—	R2年度に実施を希望していたがコロナの影響で実施に至らなかった小中学校（12校）について、市教委等と実施に向けた協議
香美市	—	未実施保育園（3園）への対応について、市教委等と協議
高知市	幼保：2園 小：1校 特別支援学校：1	特別支援学校1校で開始に向けた支援を実施（保健政策課）
土佐市	—	未実施・休止中の施設に対して実施・再開を支援
いの町	—	未実施・休止中の施設に対して実施・再開を支援
須崎市	—	未実施校に対し働きかけを行い、実施に向けた積極的な検討を促す
四万十市	認定こども園：1 小：2	認定こども園1園、小学校2校で開始に向けた支援を実施
宿毛市	—	市と共に、未実施施設に対して開始に向けた働きかけを予定
土佐清水市	幼：1	幼稚園1園で開始に向けた支援を実施
黒潮町	中：1	中学校1校で開始に向けた支援を実施

#### （幼保支援課）

- 幼児期の基本的な生活習慣パンフレット（5月）、リーフレットの配付（9月）による保護者の意識啓発
- 基本的な生活習慣の確立等を保護者に啓発
- 基本的な生活習慣取組強調月間の取組状況調査を実施：年1回（7月）



## (2) 歯肉炎・歯周炎の予防

### 1) 成人・妊婦歯科健診（市町村事業）の取り組み支援

#### ① 令和3年度の実績

##### ■ 実施市町村

成人歯科健診 34市町村（集合契約に参加 32市町村、独自実施 3市） \* 1市重複

妊婦歯科健診 33市町村（集合契約に参加 31市町村、独自実施 2市）

#### ○成人歯科健診受診状況（集合契約市町村分）

(人)

	令和3年度												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
受診者数	51	94	169	193	127	156	157	164	154	126	165	124	1,680

\* その他独自実施の3市では393人の受診があった

(参考 集合契約市町村分) 令和元年度受診者数 836人、令和2年度受診者数 1,608人

#### ○妊婦歯科健診受診状況（集合契約市町村分）

(人)

	令和3年度												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
受診者数	128	116	135	127	125	109	125	123	145	99	106	132	1,470

\* その他独自実施の2市では129人の受診があった

(参考 集合契約市町村分) 令和元年度受診者数 1,146（県事業受診者数含む）人、令和2年度受診者数 1,330人

#### ② 評価・課題

- 健診受診者数向上のため市町村における啓発充実への支援が必要

#### ③ 令和4年度の取組予定

- 健診受診率向上のため各市町村と連携した啓発の検討
- 未実施の1町（東洋町）に対し、妊婦歯科健診開始に向けた支援

■ 実施市町村

成人歯科健診 34市町村（集合契約に参加 32市町村、独自実施 3市） \* 1市重複

妊婦歯科健診 33市町村（集合契約に参加 32市町村、独自実施 1市）

市町村名	成人		妊婦	
	4年度実施	自己負担	4年度実施	自己負担
高知市	○	無	○	無
室戸市	○	無	○	無
安芸市	独自・集合	無	○	無
南国市	独自	無	独自	無
土佐市	独自	無	○	無
須崎市	○	無	○	無
宿毛市	○	500円	○	無
土佐清水市	○	無	○	無
四万十市	○	500円	○	無
香南市	○	無	○	無
香美市	○	無	○	無
東洋町	○	無	×	-
奈半利町	○	無	○	無
田野町	○	無	○	無
安田町	○	無	○	無
北川村	○	無	○	無
馬路村	○	無	○	無
芸西村	○	無	○	無
本山町	○	無	○	無
大豊町	○	無	○	無
土佐町	○	無	○	無
大川村	○	無	○	無
いの町	○	無	○	無
仁淀川町	○	無	○	無
中土佐町	○	無	○	無
佐川町	○	無	○	無
越知町	○	無	○	無
梶原町	○	無	○	無
日高村	○	無	○	無
津野町	○	無	○	無
四万十町	○	600円	○	無
大月町	○	無	○	無
三原村	○	無	○	無
黒潮町	○	無	○	無

## 2) 歯周病予防啓発事業

### ① 令和3年度の実績

- 高知県歯科医師会へ委託
- マスメディア等を活用し、県民に向けた歯周病に関する周知啓発を実施
  - ・歯周病に関する内容について鼎談を行い、鼎談内容を高知新聞に掲載  
鼎談実施日：令和4年1月23日  
新聞掲載日：令和4年2月23日
  - ・令和2年度に制作したテレビCM放送（30秒）  
（令和4年2月～3月 民法3局 計30本）

#### CM絵コンテ（一部内容修正）



### ② 評価・課題

- 歯周病の影響は多岐にわたるため、引き続き幅広い年代への周知啓発や歯科保健サービスが行き届かない世代へのアプローチが必要

### ③ 令和4年度の取組予定

- 高知県歯科医師会へ委託して歯周病予防啓発事業を実施
- 定期的な歯科健診受診の重要性や歯周病と全身疾患との関連、歯周病予防についての特番と令和2年度に制作したテレビCMの放送

### 3) 歯周病保健指導実施委託業務

1. 目的：成人期における歯周病を早期発見し、治療や歯の喪失予防を図るとともに、適切なブラッシングの指導技術を習得したアドバイザーを養成し、口腔衛生に関する正しい知識を普及啓発する。
2. 委託先：高知県歯科衛生士会

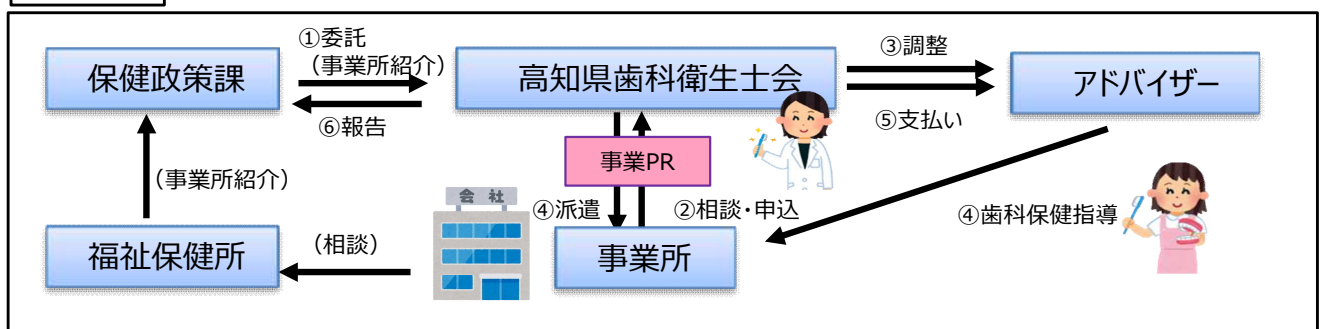
#### ① 令和4年度 of 取組予定

##### ■ 歯科衛生士を対象にしたアドバイザー養成研修会を合計3回実施予定

実施日	内容	会場
R4年7月18日(日)	昭和なあなたの目からウロコ 「令和のカロロジーとペリオドントロジー」 講師 大阪大学大学院歯学研究科 口腔分子免疫制御学講座 予防歯科学 教授 天野 敦雄	高知学園 短期大学
R4年8月28日(日) AM	「健康教育技法と指導案作成」 講師 高知学園短期大学看護学科 がん看護専門看護師 准教授 田尻 信子	高知学園 短期大学
R4年8月28日(日) PM	「リーフレットを用いた実践、演習」 (グループワーク) 講師 歯科衛生士会会員	高知学園 短期大学

- 歯周病と全身疾患の関係及び歯周病予防について掲載したリーフレットを作成
- 事業所での歯科保健指導を実施するため、指導者用手引きを作成
- 事業所での歯科保健指導の実施
  - ・事業所等から実施の相談・申込を受けて、実施内容及び時期等の調整を行い、アドバイザー（3回の研修会全て受講した歯科衛生士）を15箇所程度の事業所に派遣
  - ・作成したリーフレットを用いて歯科保健指導を実施
  - ・実施する業務：健診会場での指導、研修会における講演等、昼休み等を利用した指導

フロー図



## (3) 生活の質の向上に向けた口腔機能の維持・向上

### 1) オーラルフレイル対策

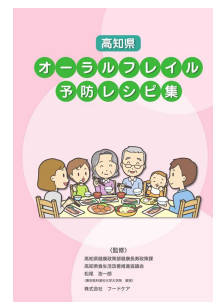
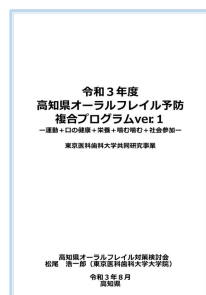
#### ①令和3年度の実績

(高齢者福祉課)

- 地域包括支援センター職員研修において、地域ケア会議への歯科衛生士をはじめとする各専門職の参加の必要性等について講義を実施
- 幡多福祉保健所で管内のホームヘルパーを対象に口腔ケアの研修会を1回実施
- かみかみ百歳体操における取組実績は市町村ヒアリングにて把握予定

(健康長寿政策課)

- オーラルフレイル対策検討会の開催 (6/2、7/2、3/17)
- オーラルフレイル予防複合プログラム実施に係る勉強会の開催 (8/6)
- オーラルフレイル予防複合プログラム
  - ・高知県オーラルフレイル対策検討会を設置し、「高知県オーラルフレイル予防複合プログラム Ver.1」を策定
  - ・東京医科歯科大学との共同研究事業として、11月から県内3モデル市町においてプログラムを実践 (新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け5市町から3市町へと縮小)  
〈令和3年度モデル市町〉 安芸市、津野町、黒潮町  
〈モデル地区数〉 介入群：3地区、対照群：5地区  
〈対象者数〉 99人 (介入群：47人、対照群：52人)
  - ・高知県食生活改善推進協議会協力のもと「高知県オーラルフレイル予防レシピ集」を作成



#### ②評価・課題

- 「かみかみ百歳体操」のアレンジ版や、その他の口腔機能向上プログラムを実施している保険者数19保険者639か所 (令和3年3月末時点)  
令和3年度実績は今後市町村ヒアリングにより把握予定
- 口腔体操に加えて、噛みごたえのある食事の重要さの啓発や噛むことに対する意識の向上が必要

### ③令和4年度の取組予定

(長寿社会課)

- 地域支援事業における「住民主体の介護予防の取組」の中で、定期的に（週1回以上）「かみかみ百歳体操」を実施している保険者の把握  
(今後市町村ヒアリングで把握予定)
- 地域包括支援センター職員研修において、地域ケア会議への歯科衛生士をはじめとする各専門職の参加の必要性等について講義を実施
- 幡多福祉保健所で管内のホームヘルパーを対象にした口腔ケアの研修の実施把握

(保健政策課)

- オーラルフレイル対策検討会の開催 年1回
- オーラルフレイル対策勉強会の開催 年1回
- オーラルフレイル予防複合プログラム
  - ・7月～11月に県内5モデル市町村（中央西調整中）でプログラムを実施

#### 令和4年度モデル市町村

福祉保健所	モデル市町村	モデル地区				実施期間 (予定)
		介入群	対象人数	対照群	対象人数	
		安芸	室戸市	脇地地区	10	
		羽根地区 (市民館)	7	高岡地区	11	
中央東	香美市	調整中	-	調整中	-	R4.8～R4.10
中央西	調整中	-	-	-	-	-
須崎	四万十町	調整中	-	調整中	-	R4.7～R4.9
幡多	四万十市	森沢集会所	20	まちなかサロン	20	R4.7～R4.9

## 2) 障害者の歯科治療の推進

### 2) - 1 重度心身障害児・者歯科診療事業

高知県歯科医師会が県の補助を受けて、歯科保健センター及び幡多分室で実施

#### 【目的】

一般の歯科医院等では診療が困難な重度心身障害児・者に対して、特別の人員構成をもって、障害特性に配慮した診療技術、口腔衛生の観点から歯科診療を行う。

#### ①令和3年度実績

##### ■ 重度心身障害児・者歯科診療事業の診療実績（高知、幡多）

	R2	R3
歯科保健センター (高知市)	2,055人 (診療日数72日、1日平均29人)	1,943人 (診療日数73日、1日平均27人)
幡多分室 (四万十市)	245人 (診療日数20日、1日平均12人)	272人 (診療日数22日、1日平均12人)

##### ■ 歯科保健センターの体制

実施場所：高知市総合あんしんセンター 1階

診療日：毎週土曜日、毎月2回木曜日の午後（平成30年度～）

	診療時間	実働時間	実施体制	
			歯科医師	歯科衛生士
午前	10:00～12:00 (2時間)	9:30～12:30 (3時間)	2～4人 ※県外の歯科医師1人を含む	6～8人
午後	13:00～16:00 (3時間)	12:45～17:00 (4時間15分)	4～5人 ※県外の歯科医師1人を含む	7～10人 ※インストラクター衛生士1人を含む

※令和4年4月から全身麻酔下による歯科治療を開始（毎月第1、第3木曜日の午前中）

※平成28年9月から月1回木曜日午後の診療を開始、平成30年度より木曜日午後の診療を月2回に変更

##### ■ 幡多分室の体制

実施場所：四万十市立市民病院内（四万十市）

診療日：毎月第2・第4日曜日

	診療時間	実働時間	実施体制（標準的な体制）	
			歯科医師	歯科衛生士
午前	9:30～12:00 (2時間30分)	8:40～12:00 (3時間20分)	3～5人	3～7名 ※インストラクター衛生士1人を含む
午後	13:20～15:00 (1時間40分)	13:10～15:30 (2時間20分)		

## 2) - 2 重度心身障害児・者歯科医療技術者養成研修

### ①令和3年度の実績

実施日	令和3年7月17日(土) 17:00~19:00
実施場所	高知県歯科医師会館 会議室 ※リモート参加あり
参加者	麻酔科医師1名、歯科医師19名、歯科衛生士18名、医療機器メーカー2名
内容	講演「全身麻酔下歯科診療の傾向と対策」 講師 岡山大学スペシャルニーズ歯科センター教授 江草 正彦 氏

実施日	令和3年10月7日(木)
実施場所	高知県歯科医師会歯科保健センター
参加者	歯科医師5名、歯科衛生士5名
内容	講演「歯科保健センターにおける日帰り全身麻酔下歯科治療」 講師 高知大学医学部名誉教授 横山 正尚 氏

### ②現状・課題

- 令和元年度に、障害児・者歯科に関するアンケート調査を高知県歯科医師会と共催で行った歯科医師会会員350診療所に送付し、246の回答があった。回答率70.3%。
- 障害児・者の歯科診療を実施している診療所は113（回答のあった246のうち46%）あり、地域の診療所での受け入れは一定進んでいることがわかった。
- アンケート結果から「障害児・者の歯科診療全般に関して、今後、高知県及び高知県歯科医師会に望むこと」は、「障害児・者を地域で診療していくための連携システムの構築」が最も多かった。
- 一方、歯科保健センターに通院する障害児・者のうち、約1/4程度の方が従来の行動変容法による治療では対応が困難であることがわかった。  
そのため、全身麻酔法による治療を実施できるよう、令和3年度において機器等の整備を行った。

### ③令和4年度の取組予定

- 従来の行動変容法による治療では対応が困難な障害児・者に対し、全身麻酔法による治療を実施する。
- 地域の診療所で初診を担い、歯科保健センターがフォローを行う連携システムの構築に向けた検討を行う。



## (4) 在宅歯科医療の推進

在宅療養推進課

### 1) 在宅歯科医療連携室整備事業

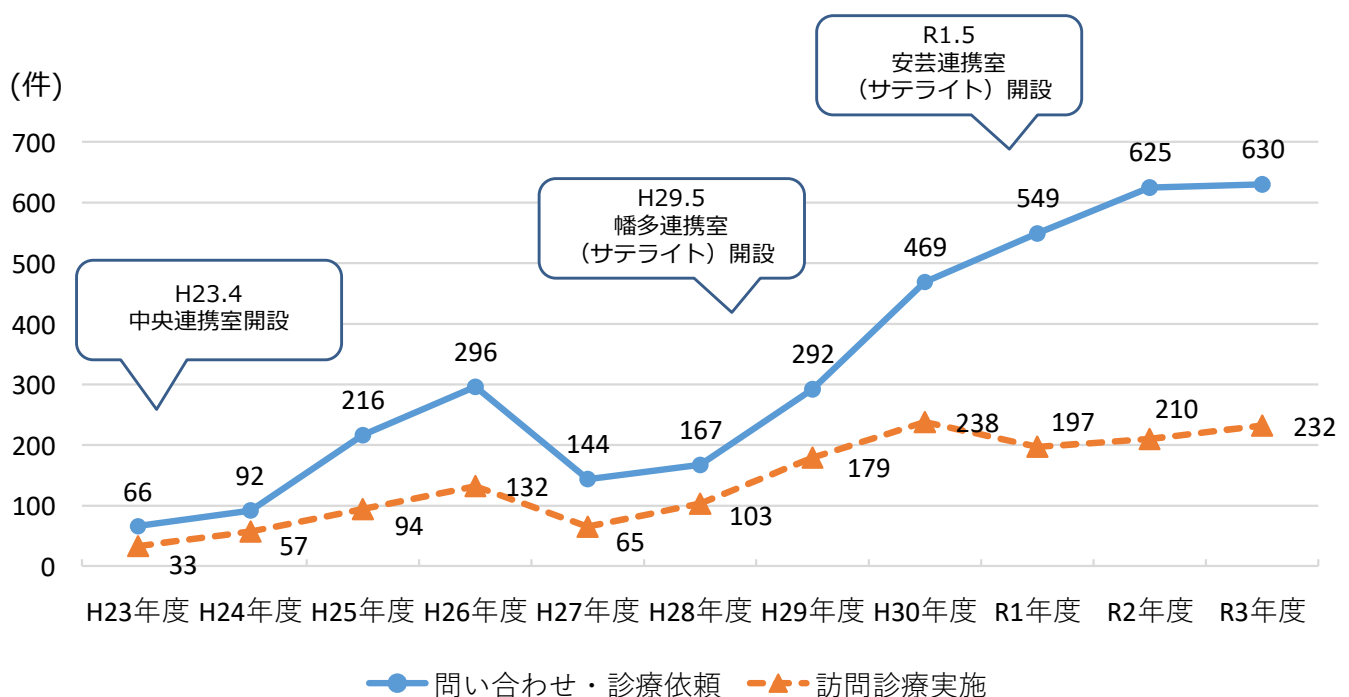
1. 目的：通院が困難な人に対する在宅歯科医療における医科や介護等の他分野との連携を図るための窓口を設置することにより、住民や在宅歯科医療を受ける者・家族等のニーズに応え、地域における在宅歯科医療の推進及び他分野との連携体制の構築を図る。
2. 対象：高齢や障害などの理由で歯科診療所への通院が困難な人
3. 委託先：一般社団法人高知県歯科医師会

#### ①令和3年度の実績

##### ○在宅歯科連携室の体制

体制	高知の連携室 (H23~)	幡多の連携室 (H29.5~)	東部の連携室 (R元.5~)
場所	高知県歯科医師会館内	四万十市立市民病院内	安芸市総合社会福祉センター内
スタッフ数	歯科衛生士 常勤1名、非常勤1名	歯科衛生士 常勤1名、非常勤1名	歯科衛生士 常勤1名
対応エリア	中央・高幡保健医療圏域	幡多保健医療圏	安芸保健医療圏
開設日	月～金	月～金	月～金

これまでの稼働件数 (H23年度 - R3年度)



○R3年度 相談件数内訳

相談月	件数（高知）	件数（幡多）	件数（安芸）	計
R3.4	18	27	8	53
R3.5	18	16	5	39
R3.6	16	35	16	67
R3.7	19	28	9	56
R3.8	14	25	10	49
R3.9	17	23	10	50
R3.10	21	31	4	56
R3.11	16	35	5	56
R3.12	13	31	10	54
R4.1	9	24	5	38
R4.2	29	20	7	56
R4.3	23	24	9	56
合計	213	319	98	630

○令和3年度 訪問診療内訳

相談月	件数（高知）	件数（幡多）	件数（安芸）	計
R3.4	6	15	0	21
R3.5	9	6	0	15
R3.6	7	17	1	25
R3.7	6	11	1	18
R3.8	4	10	2	16
R3.9	8	14	0	22
R3.10	8	11	1	20
R3.11	7	14	0	21
R3.12	5	18	2	25
R4.1	7	6	1	14
R4.2	6	10	0	16
R4.3	10	8	1	19
合計	83	140	9	232

## ○広報活動状況

医療関係者や介護関係者向けリーフレットの作成及び啓発用チラシを作成し、広報を実施

	高知の連携室	幡多の連携室	東部の連携室
病院	2	6	0
施設、事業所 (ケアマネ・訪看)	27	9	19
イベント (福祉機器展、講演会等)	0	10	19
その他	98	55	12
計	127	80	50

※その他は、行政、地域包括支援センター、地域ケア会議等

**訪問歯科診療のことなら  
まずお電話を!**

【電話】在宅歯科連携室 088-875-8020  
 【電話】幡多在宅歯科連携室 0880-34-8500  
 【電話】東部在宅歯科連携室 0887-34-2332

お電話での相談は無料です。  
(※幡多・東部は平日9時～17時に受付可能。電話予約は必ず事前にお電話ください。)

**ご自宅や施設への  
訪問歯科診療を  
連携します**

健康保険が  
利用できます

高知県歯科医師会では高知県からの委託を受けて、高齢や障害などの理由で歯科医院に来院できない方が、いままでもいっさら健康に暮らせるよう、在宅で歯科診療が受けられるように相談窓口（在宅歯科連携室）を設置し、在宅医療を実現する歯科訪問へお繋ぎいたします。

**歯と口の健康づくりの目指す効果**

- 1 快適で、より満足感の得られる貴生活
- 2 誤嚥性肺炎の予防
- 3 感染症（インフルエンザ等）の予防等

**気になることはありませんか?**

歯肉が腫れる  むせる、食べこぼしがある  
 歯石がついている  入れ歯が合わない  
 口臭がある  入れ歯を作りたい  
 むし歯や痛む歯がある  入れ歯が口にいれたままになっている  
 歯みがきができてない

このようなことがあればお気軽にご相談ください

**お申し込みから診療までの流れ**

- 1 **訪問歯科診療のことなら、まずお電話を!!**  
 高知県歯科医師会 TEL 088-875-8020  
 在宅歯科連携室 TEL 0880-34-8500  
 東部歯科連携室 TEL 0887-34-2332  
お電話での相談は無料です。(受付時間：月～金 9:00～17:00 ※祝日・年末年始を除く)
- 2 **ご相談・ご依頼ください**  
窓口へのお電話の他、訪問歯科診療依頼書にて依頼（郵送等）いただくこともできます。  
 ※依頼書は高知県歯科医師会ホームページ（<http://www.kochi8020.com/>）からダウンロードできます。
- 3 **必要に応じて歯科衛生士による訪問面談を行います**  
在宅歯科連携室所属の歯科衛生士が詳しいお話を伺い、お口の中の状態を確認いたします。
- 4 **訪問歯科医と相談し、ご連絡いたします**
- 5 **訪問歯科診療を開始いたします**

無料  
無料  
有料  
保険適用

## ○運営検討会

- ・東部在宅歯科連携室検討会（10/21）
- ・幡多在宅歯科連携室検討会（11/18）
- ・合同検討会（3/10）

→県歯科医師会、安芸福祉保健所、中央東福祉保健所、幡多福祉保健所と運営状況の共有、機能強化に向けた協議

## ○協議会等開催

会議名	開催日	開催場所	出席者	内容
在宅歯科医療連携室 運営事業連携協議会	R4.3.7（月）	高知県歯科 医師会館	21	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業説明</li> <li>・稼働状況報告</li> <li>・広報・周知や多職種との連携についての協議等</li> </ul>

## ○摂食嚥下評価研修、多職種との連携

- ・高齢化に伴い、今後更に増加が見込まれる摂食嚥下障害に対応できる歯科医師の育成を目的に平成30年度から開始
- ・歯科診療のスキルアップ、口腔機能向上等介護予防のスキルアップ、災害時口腔ケアのスキルアップ等歯科医師会委託事業の一貫として実施

### 【研修内容】

- ・同行訪問歯科研修事業 口腔ケア・食支援・訪問歯科セミナー  
W E Bセミナー「摂食嚥下障害の高齢者へ歯科からの食支援」  
配信期間：令和4年2月15日（火）～令和4年3月15日（火）  
対象者：介護支援専門員、訪問看護師、高齢者施設職員等

### （セミナー内容）

概要説明 島田 力 氏（島田歯科・歯科医師）

講演①「在宅医療での多職種連携」～訪問歯科の視点と提言～

伊藤充孝氏（いとう歯科・歯科医師）

講演②「認知症患者の食支援」～原因疾患を考えてケアにいかす～

深見かおり氏（フカミ歯科診療所・歯科医師）

講演③「在宅・施設における脳卒中患者の食支援」

前田恵利子氏（前田歯科医院・歯科医師）

講演④「口腔ケアについて」

石黒純子氏（じゅん歯科クリニック・歯科医師）

- ・嚥下内視鏡検査の実習

令和4年3月5日（土）に開催を予定するも、新型コロナウイルスの流行に伴い中止

## ② 評価・課題

- 新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、積極的な広報活動が行うことが困難な時期があったものの、昨年度と比較して、広報活動の実績件数は増加している。今後も県と在宅歯科連携室が連携した広報活動が必要
- 介護職等を対象に、多職種連携、認知症患者・脳卒中患者の食支援等の研修をW E B形式で実施し、関係職種と在宅歯科との連携推進を図った。引き続き、嚥下機能評価の研修による人材育成や多職種との連携に向けた事業の実施が必要

### ③令和4年度の取組予定

#### ○在宅歯科連携室の取り組み

##### ■ 在宅歯科連携室検討会の開催

- ・高知在宅歯科連携室検討会 年2回
- ・幡多在宅歯科連携室検討会 年2回
- ・東部在宅歯科連携室検討会 年2回
- ・合同検討会 年1回

##### ■ 在宅歯科連携室の広報活動

- ・県内のコロナ感染状況を注視しつつ、可能な範囲でPR活動を行っていく。

##### ■ 在宅歯科医療連携室運営事業連携協議会

事業内容や稼働・執行状況の報告、広報・周知や他職種との連携について協議を行う  
(1回開催予定)

##### ■ 摂食嚥下評価研修、多職種との連携

- ・摂食嚥下評価研修によりこれまで養成された14名の歯科医師による活動発表等を行っていく予定。
- ・同行訪問歯科研修事業 口腔ケア・食支援・訪問歯科セミナーの再配信  
WEBセミナー「摂食嚥下障害の高齢者へ歯科からの食支援」  
配信期間：令和4年6月1日（水）～令和4年7月15日（金）  
対象者：介護支援専門員、訪問看護師、高齢者施設職員等

## 2) 在宅歯科医療従事者研修事業

1. 目的：訪問歯科医療に関する研修及び口腔ケアの実技研修を行い、専門知識及び専門技術の習得による資質向上を図る
2. 対象：主に歯科衛生士等
3. 委託先：学校法人高知学園短期大学

### ①令和3年度の取組

実施日	内容	会場	参加者数
R3年9月5日（日）	「令和の時代、緩和ケアを支える歯科医療」 講師：田尻 信子氏	高知学園短期大学	47名
R3年12月5日（日）	「薬からみた在宅歯科医療」 講師：野原 幹司氏	高知学園短期大学	65名
R4年1月16日（日）	「在宅支援における口腔のケア」 講師：坂本 まゆみ氏、和食 沙紀氏	高知学園短期大学	24名
R4年1月30日（日）	「地域を支える専門職は健康ですか？ ～歯科衛生士のセルフケアについて～」 講師：有光 一樹氏	オンライン	35名
R4年2月11日（金・祝）	「訪問歯科診療における歯科衛生士の役割 ～最期まで寄り添う歯科医療～」 講師：飯田 良平氏	オンライン	37名

### ②評価・課題

- 新型コロナウイルス感染症の流行下ではあったものの、オンライン併用にて研修を開催したことにより、現時点では、昨年度と比較して研修の参加者が増加している状況。今後も、この開催形態を継続し、より多くの在宅歯科医療従事者に研修に参加していただき、専門知識及び専門技術の習得・資質向上を図っていくこととする。

### ③令和4年度の取組予定

- 学校法人高知学園 高知学園短期大学に研修を委託
  - ・在宅歯科保健医療の知識及び口腔ケアの手技を取得するための座学と実技研修を合計3回以上実施予定

## (5) 災害時歯科保健医療対策

### ①令和3年度の実績

- 災害歯科保健医療対策検討会の開催（令和4年2月7日）  
・各団体（支部）の令和3年度の実績及び災害時の体制について共有

### ② 評価・課題

- 実践に対応できるよう、引き続き県の保健医療調整本部・支部の医療救護訓練に参加
- 災害歯科コーディネーター（支部担当）の役割について検討が必要

### ③令和4年度の実績予定

- 災害歯科コーディネーター候補者との連絡会の開催 年1～2回  
保健医療調整支部におけるマネジメント機能を高めるため、支部で活動する災害歯科コーディネーター（支部担当）の配置に向けて協議
- 災害歯科保健医療対策検討会の開催 年1回
- 高知県災害時医療救護計画、高知県災害時歯科保健医療対策活動指針の改定
- 保健医療調整本部・支部の医療救護訓練に参加

## (6) 歯科衛生士養成奨学金

### ①令和3年度の実績

- 令和3年度新規貸付者 2名  
(住所地・出身：中央保健医療圏2名)  
継続者と合わせて、計12名(継続者1名辞退)
- 奨学金制度活用促進のための周知  
・近畿・中四国の歯科衛生士養成施設、県内の高等学校に制度周知
- 令和3年度卒業予定の4名に面談し、指定地域での就職意思の確認(12月)

### ②評価・課題

- 令和3年度卒業生2名が指定医療機関に就職
- 養成施設を通じて、引き続き周知が必要

### ③令和4年度の実績予定

- 令和4年度新規貸付者 3名  
(住所地・出身：中央保健医療圏3名)  
継続者と合わせて、計9名(継続者1名辞退)
- 奨学金制度活用促進のためのさらなる周知  
・近畿・中四国の歯科衛生士養成施設、県内の高等学校に制度周知
- 今年度卒業予定の9名に面談し、指定地域での就職意思の確認

#### ■奨学金の支援状況

貸付年度	H30	R1	R2	R3	R4
新規貸付者	5名	5名	9名	2名	3名

#### ■卒業者の状況(令和2、令和3年度卒業生)

卒業年度	R2	R3
指定医療機関へ就職	4名	2名
その他	1名	2名



## 歯と口の健康づくりに関する現状

評価指標	第3期 計画策定時 (R4.3)	現状値 (R3年度)	データ推移による類推	目標値 R8年度
(新) 妊婦歯科健診受 診者率(受診者 数/出生数)	36.9% <sup>1)</sup>	—	<p>(%)</p> <p>H28 H29 H30 R1 R2 R3 R4 R5 R6 R7 ※H28はH28.8～</p>	40%以上
(新) 保護者が仕上げ みがきをしてい る割合 1歳6か月児	74.8% <sup>2)</sup>	—	<p>(%)</p> <p>H28 H29 H30 R1 R2 R3 R4 R5 R6 R7</p>	80%以上
むし歯のない3 歳児の割合	85.8% <sup>3)</sup>	86.1% <sup>3)</sup>	<p>(%)</p> <p>H28 H29 H30 R1 R2 R3 R4 R5 R6 R7</p>	92%以上
保育所・幼稚園 等でのフッ化物 洗口の実施割合	66.9% <sup>4)</sup>	67.6% <sup>4)</sup>	<p>(%)</p> <p>H28 H29 H30 R1 R2 R3 R4 R5 R6 R7</p>	80%以上

1) 出生数：令和2年人口動態  
受診者数：令和2年度妊婦歯科健診受診者数データ（高知県歯科医師会調べ）  
2) 令和2年度健やか親子21  
3) 3歳児歯科健康診査（高知県）  
4) フッ化物応用実施状況調査（高知県）

評価指標	第3期 計画策定時 (R4.3)	現状値 (R3年度)	データ推移による類推	目標値 R8年度
一人平均むし歯 数（永久歯） 12歳	0.68本 <sup>1)</sup>	—		0.5本以下
(新) 12歳児でのむし 歯のない者の割 合	71.1% <sup>1)</sup>	—		80%以上
一人平均むし歯 数（永久歯） 17歳	2.14本 <sup>1)</sup>	—		1.5本以下
歯肉に炎症所見 を有する者の割 合 12歳	27.0% <sup>1)</sup>	—		20%以下

1) 令和2年度高知県学校歯科保健調査（高知県歯科医師会）

評価指標	第3期 計画策定時 (R4.3)	現状値 (R3年度)	データ推移による類推	目標値 R8年度
歯肉に炎症所見を有する者の割合 17歳	23.5% <sup>1)</sup>	—		20%以下
20歳代における歯肉に炎症を有する者の割合	62.1% <sup>2)</sup>	—		50%以下
40歳代における進行した歯周炎（4mm以上の歯周ポケットあり）を有する者の割合	68.7% <sup>2)</sup>	—		50%以下
40歳の未処置歯を有する者の割合	36.2% <sup>2)</sup>	—		25%以下

1) 令和2年度高知県学校歯科保健調査（高知県歯科医師会）  
2) 令和2年度高知県歯と口の健康づくり実態調査（高知県）

評価指標	第3期 計画策定時 (R4.3)	現状値 (R3年度)	データ推移による類推	目標値 R8年度
40歳で喪失歯のない者の割合	69.7% <sup>1)</sup>	—		75%以上
50歳代における進行した歯周炎（4mm以上の歯周ポケットあり）を有する者の割合	72.2% <sup>1)</sup>	—		60%以下
歯間部清掃用具を使用する者の割合（17歳以上）	64.4% <sup>1)</sup>	—		70%以上
定期的に歯科健診を受けている者の割合（17歳以上）	62.4% <sup>1)</sup>	—		70%以上

1) 令和2年度高知県歯と口の健康づくり実態調査（高知県）

評価指標	第3期 計画策定時 (R4.3)	現状値 (R3年度)	データ推移による類推	目標値 R8年度
60歳の未処置歯 を有する者の割 合	30.5% <sup>1)</sup>	—		25%以下
50歳代における 進行した歯周炎 (4mm以上の 歯周ポケットあ り)を有する者 の割合	72.1% <sup>1)</sup>	—		65%以下
60歳で自分の歯 を24本以上有す る人の割合	70.1% <sup>2)</sup>	—		80%以上
60歳代における 咀嚼良好者の割 合	65.4% <sup>1)</sup>	—		80%以上

1) 令和2年度高知県歯と口の健康づくり実態調査（高知県）

2) 令和2年度高知県歯と口の健康づくり実態調査をもとに  
智歯を加味して再集計したもの

評価指標	第3期 計画策定時 (R4.3)	現状値 (R3年度)	データ推移による類推	目標値 R8年度
80歳で自分の歯 を20本以上有す る者の割合	56.7% <sup>1)</sup>	—		60%以上
(新) 半年前に比べて 固いものが食べ にくくなった者 の割合 (75-79歳)	26.0% <sup>2)</sup>	26.5% <sup>2)</sup>		15%以下
(新) お茶、汁物でむ せることがある 者の割合 (75-79歳)	19.8% <sup>2)</sup>	23.7% <sup>2)</sup>		15%以下
定期的な歯科健 診を全員または 一部に実施して いる介護老人福 祉施設・介護老 人保健施設の割 合	46.6% <sup>3)</sup>	—		50%以上

1) 令和2年度高知県歯と口の健康づくり実態調査をもとに  
智歯を加味して再集計したもの  
2) 後期高齢者歯科健診結果  
3) 令和2年度高知県歯と口の健康づくり実態調査（高知県）

評価指標	第3期 計画策定時 (R4.3)	現状値 (R3年度)	データ推移による類推	目標値 R8年度
定期的な歯科健診を全員または一部に実施している障害（児）者入所施設の割合	83.9% <sup>1)</sup>	—	<p>(%)</p> <p>H27 R2 R7</p>	90%以上
(新) 糖尿病患者のうち歯科医療機関を受診した者の割合 (30-75歳)	48.9% <sup>2)</sup>	49.2% <sup>2)</sup>	<p>(%)</p> <p>H29 H30 R1 R2 R3 R4 R5 R6 R7</p>	53%以上

1) 令和2年度高知県歯と口の健康づくり実態調査（高知県）

2) 高知県国民健康保険団体連合会「糖尿病患者の歯科レセプト分析」